



誇れる街、中区

市議員

としのすけ いなみ俊之助



発行：自民党横浜市会議員団

編集：いなみ俊之助事務所 横浜市中区上野町2-67 TEL：045-625-1200
http://www.inami-yokohama.com info@inami-yokohama.com

地域の財産が新たに認定されました! 普段見慣れた建築物が、地域活性化に向けたランドマークに。

私達の地域の財産が新たに選奨土木遺産に認定され、11月26日に市役所にて授与式が行われました! 普段見慣れた建築物が、地域活性化に向けた中区の新たなランドマークとして認知され、市民・観光客の回遊性等に繋がる事が大切です。また、今回認定された建造物については保存等の予算付けを視野に活動して参ります。

選奨土木遺産に認定された施設



山手隧道 やまてすいどう



櫻道橋 さくらみちばし

【山手隧道・櫻道橋】

1928年(昭和3年)完成

市内の復興事業でも最大級の規模。山手隧道は戦前の道路用トンネルとしては最大級の幅員で、外観表面は石張り仕上げとなっている。上路式アーチ形式である櫻道橋は、隣接する山手隧道と同様に化粧石張りが施されており、景観調和が図られている。



西の橋 にしのばし



谷戸橋 やとばし

【西の橋】1926年(大正15年)完成

【谷戸橋】1927年(昭和2年)完成

開港場の整備にあたり開削された堀川に架けられた橋であり、横浜の都市の歴史を振り返った場合に重要な位置にある。震災後に復興事業の一環で技術が普及した鋼アーチ形式となっている。谷戸橋の親柱はアールデコ調のデザインでシンボル性が高い。



打越橋 うちこしばし



【打越橋】

1928年(昭和3年)完成

切通しに架けられた橋梁で、当該地区周辺の多くの外国人移住者を意識して建設された優れた土木遺構の一つ。上部工はアーチリブとトラス補剛材で構成される鋼ランガー橋。

元町・山手地区の震災復興橋梁施設群とは

1923年の関東大震災により、横浜市内にある土木施設の多くが崩壊しました。震災後、新設・改築された施設は、綿密な地質調査等を反映し耐震・耐火構造として設計がなされるとともに、近代的な意匠も取り入れました。その中でも、元町・山手地区の震災復興施設群は、モータリゼーションによる市電の廃止や高速道路の建設といった都市の変遷の中でも、現在まで廃止・架替えが行われることなく約1世紀にわたり市民の生活を支えてきました。当地区は、横浜発展の礎である開港の場となった関内地区に隣接しており、震災後に建設されたこれらの施設群は横浜の都市形成において特に重要な役割を担ってきました。

いなみ actions!

中区選出の市議員となって、より多くの地域の皆様から様々な声をお聞きしております。その中で、私自身、特に大変大きな自信につながった実現内容をご紹介します。

とぴっくいなみ

街の美化活動は『街の笑顔』につながりますよね

横浜市会自民党控室にて、横浜SUP倶楽部・都市整備局・資源循環局との打合せ。今後は、河川の清掃活動におけるゴミ処理について、行政と連携して具体的に取り組んで行く事が決まりました。かつて、河川ゴミ清掃業者が商いとして実施しておりましたが、現在はボランティアの手により清掃活動が実施されております。



横浜リバークリーン倶楽部様
Facebookから抜粋

10/19、「横浜市議員・いなみ俊之助先生の働きかけにより、都市整備局・資源循環局の御協力が得られることになりました！協力団体と連携して、これまで以上に河川や周辺地域の美化活動に役立つ活動を続けていきたいと思っております。これからもよろしくお願いいたします！」



主な活動内容

- ◆ **公益社団法人寿町勤労者福祉協会40周年記念式典**・・・ 10/25、昭和49年に寿町総合労働福祉会館(通称センター)を運営する団体として設立された『公益社団法人寿町勤労者福祉協会』40周年記念式典が開催されました。センターは老朽化・耐震上から平成28年度に解体され、30年度から31年度にかけて、建替えられる予定です。最盛期には8000人以上の労働者で賑わいをみた寿地区は、現在では生活保護を受給している単身高齢者が多く生活する福祉ニーズの高い街となっています。
- ◆ **常任委員会(国際・経済・港湾)タイ・ベトナム視察**・・・ 10/27～31、横浜市会国際・経済・港湾委員会の視察で、タイ・ベトナムを訪問。市議員として初の常任委員会の視察が海外となりました。横浜市はそれぞれの局が市民生活の向上の為に様々な施策を打ち出しておりますが、今回の視察で感じた事は、市民生活を考えればこそ、局壁を超えた『オール横浜』で取り組むことの大切さでした。
- ◆ **伊波後援会 歩こう会**・・・ 11/7、今回は旭区の西部に位置する『追分市民の森・矢指市民の森』。昼食は太陽の広場にいただき、天候にも恵まれました。横浜市の市民の森は、昭和46年度にスタートした横浜市独自の緑地を保存する制度で、緑を守り育むと共に山林保有者の方々のご協力により、市民の憩いの場として利用されてます。現在市内に42ヶ所、約503haが指定されてます。
- ◆ **埼玉県飯能市視察**・・・ 11/12、昨年3月に中区と友好交流協定を締結した埼玉県飯能市に伺いました。官民あげての協定では、防災相互協力、地域活性化、文化交流など積極的に取り組んでおります。飯能市大久保市長を表敬訪問した市庁舎では、三上中区長も同席頂きました。森林文化都市『飯能市』と横浜市中区は、一昨年3月の鉄道5社相互乗り入れの開始により、広域的な鉄道ネットワークの起点・終点駅を有する関係となり、様々な交流がスタートしております。飯能市に2017年オープン予定の『宮沢湖ムーミンパーク建設予定地』は『自然との共生』と『ムーミン』の棲む自然あふれるムーミン谷の世界を体現するには相応しい場所です。
- ◆ **自由民主党立党60周年記念式典**・・・ 11/29、自由民主党立党60周年記念式典がグランドプリンスホテル新高輪にて全国7,500支部一丸となり盛大に開催されました。私は戦後70年、自民党立党60年の節目の年に初当選をさせて頂き、改めて身の引き締まる思いです。自民党本部の懐かしい職員さんにお会いできたりと、大変有意義な時間をすごさせて頂きました。